

まちかど ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域の話題を中心にお届けします。

お便りや出来事を広報広聴課□51-0123内線2822へお寄せください。

市長への手紙から

広報ふじに再生紙の利用はできませんか。

古紙を原料とする再生紙の利用は、森林保護とごみの減量化に役立ちます。今回は、市政モニターOBの阿部正幸さん（厚原）からいた「広報ふじの再生紙利用」についてです。



阿部正幸さん

△市長への手紙

環境保護の関心が高まっている中、再生紙の利用が叫ばれてきています。

他の市町村では、再生紙利用の一つとして、広報紙に利用しているようです。利点として、環境の保護はもちろん、紙の使用量の節約などがあります。欠点としては、印刷の写りが悪く、乾くのに時間がかかることがあります。県内では、県と浜松市、沼津市が広報紙に使用しているようですが、富士市はどうお考えでしょうか？

実施に向けて検討します

△市長の答え

市長への手紙ありがとうございました。
阿部さんの御意見のよう環境



△毎号六万六千部刷っています

保護やごみの減量化という観点から、紙のリサイクルや再生紙の利用拡大は大変重要なことと考えています。そこで、広報ふじの再生紙利用ですが、実施に向けた検討を進めています。本号の一部も試験的に再生紙で印刷をしてみました。

印刷工程や紙のコスト等の問題もありますが、近々実現できると思いません。

牛乳パックを回収



△ソフトクリーム型です

スクエアダンスを楽しむ

陽気で明るいカントリー音楽にのつて、輪になつたり、向き合つたりするスクエアダンス。

愛好者の皆さんのが「富士レンボー」というサークルをつくり、毎週金曜日に富士公民館で練習しています。スクエアダンスの動きは、「コーラー(指導者)のかけ声によつて決まる」というのが楽しみとか。詳しくは、富士公民館□63-5211へ。



△女性の衣装は華やか

日韓親善小学生バレー大会



△韓国チームは実力もかなりのものでした

行三十人は四日間の滞在中、ホームステイや大渕一小の訪問なども行い、友好を深めました。稻葉清美監督は「別れの時は泣いていた子も。バレーを通じて心の触れ合いもできました」と話してくれました。

わいわい広場

一月十二日、大渕バレーボ

ルスポーツクラブが、韓国の少年少女大会優勝チームと親善試合を行いました。両チームは四年前から毎年交流を続けており、韓国チームの来富は二回目。一行三十人は四日間の滞在中、ホームステイや大渕一小の訪問なども行い、友好を深めました。

稻葉清美監督は「別れの時は泣いていた子も。バレーを通じて心の触れ合いもできました」と話してくれました。

韓国チームは実力もかなりのものでした

行三十人は四日間の滞在中、ホームステイや大渕一小の訪問なども行い、友好を深めました。

稻葉清美監督は「別れの時は泣いていた子も。バレーを通じて心の触れ合いもできました」と話してくれました。